

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

皮膚科学に基づいた海の森ヘルススキンケアとは

皮膚科学の視点では、肌トラブルの始まりには、空気の乾燥、摩擦、炎症、感染、遺伝的要因、ホルモンの変化などが関与しますが、大きく関与しているのがホメオスタシスの乱れです。ホメオスタシスとターンオーバーの連携がうまくいかず、ターンオーバーが早くなることで未熟な角質細胞が過剰に産生されることにより発生します。これにより、バリア機能を持つ皮膚バリアが形成されず、肌の乾燥、異常角化現象や炎症性皮膚疾患が発現します。

スキンケアの視点では、多くの肌トラブルは乾燥から始まるとされ、肌の乾燥は水分・油分の不足が主な原因で、外部からの刺激に対しても敏感になると考えられます。この視点からは、皮膚バリアに焦点が当たることなく、また、皮膚の乾燥防止に必要な脂質まで溶出しているのが洗顔料や保湿化粧品に配合される合成界面活性剤であるという事実にも積極的に触れることもありません。

例えば、スキンケアの視点では、深いシワ改善にも、洗顔料を使った後にシワ改善のスペシャルスキンケアを施し、保湿化粧品でしっかり保湿することが推奨されます。しかし、これだけでは深いシワは改善されません。深いシワが発現する仕組みや皮膚の構造を皮膚科学の視点から理解しないと、深いシワ改善は難しいのです。深いシワは、皮膚バリアが壊れ、紫外線が真皮のコラーゲンやエラスチンを破壊し、肌の弾力を失わせ、深いシワを引き起こしているのです。

皮膚科学は、「皮膚の仕組みから今ある症状を繰り返さない」に焦点を当てています。つまり、皮膚の内部のメカニズムを理解し、それを正常に保つことで、今ある症状が再発しないようにすることを目指します。スキンケアは、「今ある症状を解消する方法」に焦点を当てています。つまり、具体的な症状を解消するためのケア方法や製品を使って、今ある症状を解消することを目指します。

皮膚科学に基づいた海の森ヘルススキンケアは「今ある症状を繰り返さない」と予防に重点を置き、一般のスキンケアは今ある症状の解消のみに重点を置きますので、「今ある症状を繰り返す」です。